

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 22 日作成)

小委員会名	固定資産評価小委員会	主 査 名：小松幸夫 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：齊藤広子
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	- 総務省からの委託による、固定資産(家屋)評価基準の評点項目や評点数、各種補正係数の内容・数値の妥当性に関する調査・検討 - 固定資産評価制度に関連する内容の調査研究 - 地方税制度の公正さを確保するため建築学会を代表して協力	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：小松幸夫 (早稲田大学名誉教授) 幹事：堤 洋樹 (前橋工科大学)、中城 康彦 (明海大学) 委員：石山 敦 (大林組)、江口 亨 (横浜国立大学準)、皆銭 宏一 (久米設計)、熊倉 努 (NTT ファシリティーズ)、内藤 潔 (清水建設)、藤田 香織 (東京大学)、松尾 法和 (住宅金融支援機構)、小池 正倫 (建設物価調査会)、三橋 博巳 (日本大学元教授)、森田 芳朗 (東京工芸大学)、山村 晴康 (プレハブ建築協会)、吉田 倬郎 (工学院大学名誉教授)	
設置 WG (WG 名：目的)	家屋評価システム研究WG： 固定資産家屋評価における評価システムに関する研究を行う	
2021 年度予算	0 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 総務省からの委託研究として、家屋に係る物価水準及び設計管理費等による補正率の妥当性の検証に関する検討を行った。報告書を作成・提出し、所期の目的を達成した。
委員会活動の問題点・課題	